

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(単位:千円)

N o	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	効果・検証	担当課
1	感染症対策緊急支援事業	①経済的に著しく落ち込む深刻な飲食店等の事業継続を支援 ②店舗への支援金に充当 ③20万円×60店舗 ④市内の飲食店、酒類取扱い業者	R2.4	R3.3	10,200	10,200	飲食店等(51店舗)に支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課
2	感染症対策中小企業等事業継続支援事業	①業績が悪化している中小企業及び個人事業主の事業継続を支援 ②③④前年同月比で減収額が20%以上の中小企業及び個人事業主の雇用の維持と事業継続を支援 従業員数に応じて200万円を上限に支給(270事業所)	R2.6	R3.3	53,500	53,500	中小企業及び個人事業主(203件)に支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課
3	必需物品供給事業	①食品販売店、飲食店等の感染拡大防止のため、消毒等安全対策に係る経費を支援 ②補助金に充当 ③消毒液等購入費用100万円 ④商工会議所	R2.6	R3.3	989	989	対象店舗の安全対策を支援し感染拡大防止することができた。	商工労政観光課
5	防災活動支援事業	①災害時における避難所等の感染防止用資材を整備 ②感染症対策消耗品費、備品購入費に充当 ③衛生資材を避難所に備蓄するための経費に充当(消毒液等500万円) ④指定避難所	R2.6	R3.3	4,462	4,462	災害時における感染防止対策用資材を避難所に配置し感染防止対策に備えることができた。	総務課
6	遠隔・オンライン学習の環境整備、GIGAスクール構想への支援事業	①GIGAスクール構想への支援事業 ②他の支援施策の対象とならない又は超える部分に充当 ③1人1台端末392万4千円(295台)、需用費121万円(フィルタリングソフト)、通信費70万4千円、端末設定費283万8千円、端末収納保管庫等783万7千円 ネットワーク設定費188万7千円 ④小中学校	R2.6	R3.3	17,706	17,706	市内小中学校の遠隔・オンライン学習の環境を整備することができた。	学校教育課
8	公立学校情報機器整備費補助金 (学校からの遠隔学習機能の強化事業及びGIGAスクールサポーター配置支援事業に限る)	(学校からの遠隔学習機能の強化事業) ①学校からの遠隔学習機能を強化するため通信装置等の整備 ②公立学校情報機器環境施設整備費補助事業の地方負担分に充当 ③遠隔学習設備費22万円(カメラ・マイク等) ④小中学校	R2.6	R3.3	140	70	市内小中学校の遠隔・オンライン学習の環境を整備することができた。	学校教育課
9	感染症拡大防止対策助成事業	①市内の医療機関等、介護施設、障害者施設の事業者を対象に、感染防止のため衛生用品の購入に要する経費を助成 ②助成金に充当 ③20万円×23法人(事業所) ④市内の医療機関等、介護施設、障害者施設の事業者	R2.6	R3.3	4,400	4,400	市内医療機関等の感染症対策の徹底に必要な物品等を購入し配備することができた。(22事業所)	介護健康推進課
10	公共施設等感染症拡大予防対策事業	①公共施設等において、感染症対策を実施 ②需用費(便座除菌ディスペンサー・除菌マット等)・備品購入費等(本の消毒除菌機・足踏み式スタンド)充当 ③需用費85万5千円、備品購入費155万円(本の消毒除菌機117万1千円・足踏み式スタンド20万5千円・パーテーション17万4千円) ④市役所、公民館、図書館、総合体育館 他	R2.7	R3.3	2,392	2,392	公共施設等における感染防止用備品等を設置・配備し、感染症の拡大を予防することができた。	総務課他
12	学校保健特別対策事業費補助金 (感染症対策のためのマスク等購入支援事業、特別支援学校スクールバス感染症対策支援事業及び学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業に限る)	(感染症対策のためのマスク等購入支援事業・学校再開に伴う感染症対策・学習保障等に係る支援事業) ①市立学校(小学校3校・中学校1校)において感染症対策を徹底しながら子どもたちの学習を保障するために、必要な物品を購入し体制を整備 ②需用費(消毒用品等)・感染症予防対策備品購入費に充当 ③消耗品費480万円、備品購入費320万円 ④小中学校	R2.7	R3.3	7,927	3,982	市内小中学校の感染症対策の徹底に必要な物品等を購入し配備することができた。	学校教育課
13	教育環境整備事業	①感染症対策として、ソーシャルディスタンスを保てるよう小学校教室の間仕切壁を改修 ②施設整備費に充当 ③6,640千円×1,10=7,304千円 ④小学校	R2.7	R3.3	6,864	6,864	ソーシャルディスタンスを確保し感染症対策をすることができた。	学校教育課
14	妊婦・新生児応援特別給付金事業	①国の特別定額給付金対象外となる4月28日以降、令和3年4月1日までに妊娠された方と新生児に対して、生活支援を目的に給付金を支給 ②給付金に充当 ③妊婦～5万円×42人=210万円、新生児～5万円×21人=105万円、事務費1万5千円 ④妊婦及び新生児	R2.8	R4.3	2,965	2,965	妊婦37名、新生児22名に給付し、生活を支援することができた。	介護健康推進課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(単位:千円)

N o	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠（対象数、単価等） ④事業の対象（交付対象者、対象施設等）	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	効果・検証	担当課
15	農業施設換気対策支援事業	①感染症防止対策として、農業施設内の換気を図るため扇風機を支給 ②需用費に充当 ③70戸×2台×1万円=140万円 ④認定農業者、集落農業者、酪農者、農業法人 他	R2.8	R3.3	1,093	1,093	農業者70戸(140台)に支給。農業施設内の換気を図り感染症防止に有効活用できた。	農政課
16	観光施設感染症対策施設整備事業	①感染症防止対策のため、保養センター脱衣室等の抗菌対応、高温洗浄の可能な食器洗浄機の購入 ②施設整備費及び備品購入費に充当 ③施設整備費656万7千円、備品購入費165万円 ④保養センター	R2.8	R3.3	7,803	7,803	感染症防止対策を図り、利用者の安心安全を確保することができた。	商工労政観光課
17	消費活性化特別支援事業	①消費が落ち込んだ地域経済の活性化を目的に、市民全員に商品券交付事業を実施(市民一人につき1万円、さらに高校生以下のお子さん一人につき1万円) ②委託料及び事務費に充当 ③委託料1億1,107万2千円、事務費662万6千円 ④商工会議所	R2.8	R3.3	111,563	111,563	全市民の消費喚起により、地域経済の活性化を図ることができた。	商工労政観光課
18	病院事業会計繰出・補助	①感染症対策のため、発熱外来を整備 ②あかびら市立病院事業会計に繰り出し、発熱外来整備工事に要する費用を交付対象経費とする。 ③施設整備費1,044万7千円 ④病院事業会計	R2.8	R3.3	9,895	9,895	感染症防止対策を支援し、医療提供体制を強化することができた。(発熱外来開設費用)	市立病院
19	庁舎等感染症対策施設整備事業	①感染症対策のため、庁舎窓口パーテーション設置、網戸設置、パーテーション(会議用、確定申告用)等購入 ②施設整備費及び備品購入費に充当 ③庁舎整備費702万8千円(窓口パーテーション設置25ヶ所398万6千円、感染症換気用網戸設置92ヶ所304万2千円)、備品購入費52万6千円 ④市役所	R2.9	R3.3	7,629	7,629	各窓口や庁舎内における感染症対策により感染拡大を防止することができた。	総務課他
20	感染拡大防止事業	①乳幼児健診等において、感染リスクを避けるための取り組みとして、乳幼児健診相談視力検査機の購入、パーテーション購入、感染症対策健康教育用映像機器類の購入 ②備品購入費に充当 ③備品購入費288万8千円 ④ふれあいホール(健診会場)他	R2.9	R3.3	2,843	2,843	乳幼児健診等における感染症対策により感染拡大を防止することができた。	介護健康推進課
21	インフルエンザ予防接種の無償化	①インフルエンザの同時流行リスクの軽減を目的として、令和2年度に限り高校生以下の子どもと妊婦、65歳以上の方のインフルエンザ予防接種を無償にする ②委託料及び印刷製本費に充当 ③委託料1,044万9千円、印刷製本費2万2千円 ④赤平市医師会	R2.9	R3.3	4,859	4,859	インフルエンザの同時流行を軽減することができた。 (高校生以下306人509回、65歳以上等2,672人、妊婦4人に接種)	介護健康推進課
22	感染症対策農林業経営持続化支援金	①業績が悪化している農業者等の事業継続を支援 ②③④前年同月比で減収額が一定程度の影響を受けている認定農業者、集落営農者、その他の農業者、酪農者、農業法人、林業法人の事業継続を支援 20万円×71戸	R2.9	R3.3	600	600	農林業の経営持続を支援できた。(3人)	農政課
23	感染症対策中小企業等事業継続支援事業(追加)	①業績が悪化している中小企業等の事業継続を追加支援 ②③④赤平市内に事業所を有している中小企業等において、業績に一定程度の影響を受けている中小企業等が事業継続できるよう支援金を追加 従業員数に応じて200万円を上限に支給。20万円×100事業所、50万円×4事業所、100万円×4事業所、200万円×5事業所、雇用者加算5万円×1,400人	R2.9	R3.3	108,100	108,100	中小企業及び個人事業主(185件)及び雇用者加算(1,170人)を支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課
24	感染症防止対策事業所支援事業	①感染症への対策を強化するため、市民が安心して利用できる店舗等に向けて、感染防止対策用の備品購入費や設備の整備に係る経費の一部を支援 ②補助金に充当 ③5万円×40件 ④市内の各事業所(店舗)	R2.9	R3.3	3,621	3,621	店舗等(81店)の感染症防止対策を強化することができた。	商工労政観光課
25	学校施設感染症拡大予防対策事業	①市立学校(小学校3校・中学校1校)において感染症対策を徹底しながら子どもたちの学習を保障するために、必要な物品を購入し体制を整備する。プロジェクター付きホワイトボードについては、臨時休校や分散登校時、通常の教室より広い場所(プレイルーム等)で授業を実施するため整備する。 ②賃借料(衛生マット)・備品購入費(プロジェクター付きホワイトボード等)に充当 ③賃借料61万1千円、備品購入費718万9千円 ④小中学校	R2.7	R3.3	5,328	5,328	市内小中学校における感染症対策により感染拡大を予防することができた。	学校教育課

令和2年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金実施状況及び効果検証

(単位:千円)

N o	事業名	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当する経費内容 ③積算根拠(対象数、単価等) ④事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業 始期	事業 終期	総事業費	交付金 充当額	効果・検証	担当課
26	給食センター感染症拡大予防対策事業	①給食センターにおいて、感染症対策を実施 ②需用費(便座除菌ディスペンサー等)・備品購入費(足踏み式スタンド等)充当 ③消耗品費19万円、備品購入費64万5千円 ④給食センター	R2.9	R3.3	827	827	学校給食の感染症対策に必要な物品等を購入・設置し食の安全性を確保することができた。	学校教育課
27	介護保険特別会計繰出・補助	①活動自粛下において高齢者の介護予防の啓発と取組を促進 ②介護保険特別会計に繰り出し、需用費(啓発パンフレット)・備品購入(測定器等)に要する費用を交付対象経費とする。測定器については、介護予防事業の体力測定を分散開催するため長座体前屈測定器を購入する。 ③印刷製本費60万円、備品購入費8万8千円 ④介護保険特別会計	R2.9	R3.3	607	607	コロナ禍における高齢者の介護予防の取組について啓発することができた。	介護健康推進課
28	病院事業会計繰出・補助(医療提供体制強化)	①感染症防止対策のため、医療提供体制を整備 ②病院企業会計繰出金に充当 ③市立病院事業会計に繰り出し、感染症防止対策に要する費用(需用費997万4千円、委託料518万1千円、備品購入費372万9千円)を交付対象経費とする。※参考資料添付 ④病院事業会計	R2.9	R3.3	16,943	16,943	感染症防止対策を支援し、医療提供体制を強化することができた。(院内感染症対応エリア整備費用)	市立病院
29	感染症対策事業	①感染症予防資材の確保 ②感染症対策消耗品費の購入(マスク・消毒液等)に充当 ③消毒液等購入費用825万6千円 ④市役所	R2.4	R3.3	7,865	1,583	感染症の予防資材を確保・充実させ有事に備えることができた。	介護健康推進課
31	公共施設等感染症拡大予防対策事業(議事堂)	①議事堂において、感染症対策を実施 ②需用費(パーテーション)に充当 ③需用費28万6千円(議事堂用パーテーション) ④市役所(議事堂)	R2.12	R3.3	286	286	議事堂における感染症対策により感染拡大を防止することができた。	議会事務局
32	公共施設等感染症拡大予防対策事業	①公共施設等において、感染症対策を実施 ②需用費(トイレ手洗器自動水栓修理)・工事請負費(トイレ手洗器自動水栓整備)に充当 ③需用費22万円、工事請負費502万8千円 ④市役所、公民館、総合体育館 他	R2.12	R3.3	4,991	4,991	公共施設における感染症対策により感染拡大を防止することができた。	総務課他
33	子育て世帯応援給付金給付事業	①子育て世帯の生活を支援するため、子育て世帯臨時特別給付金の対象となった世帯に対して1世帯2万円、さらに、ひとり親世帯臨時特別給付金の対象となった世帯に対して1世帯あたり2万円を支給 ②給付金に充当 ③子育て～2万円×440世帯=880万円、ひとり親～2万円×125世帯=250万円、事務費17万4千円 ④子育て世帯及びひとり親世帯	R2.12	R3.3	10,872	10,872	子育て世帯421世帯、ひとり親世帯117世帯の支援により子育て世帯の生活負担の軽減を図ることができた。	社会福祉課
34	無線システム普及支援事業費等補助金	①市内未整備地域に光ファイバーを整備し、高速ブロードバンドサービスを利用できる環境整備を民設民営方式で実施 ②補助対象外経費に充当 ③光ファイバー整備事業～総事業費1億3,400万7千円(うち補助対象外4,761万8千円) ④民間事業者	R2.12	R4.3	49,018	23,036	市内未整備地域に光ファイバーを整備し、高速ブロードバンドサービスを利用できる環境を整備することができた。	総務課
35	感染症対応従事者慰労金交付事業	①感染症対応に従事した救急隊員及び医療従事者等への防疫手当を支給 ②職員手当に充当 ③防疫手当200万円(1日当たり3,000円～4,000円) ④市内の医療機関等の事業者	R2.4	R3.3	1,235	1,235	感染症対応に従事した医療従事職員に防疫手当を支給した。	市立病院
36	感染症拡大防止対策助成事業(追加)	①市内の医療機関等、介護施設、障害者施設の事業者を対象に、感染防止のため衛生用品の購入に要する経費を助成 ②助成金に充当 ③20万円×23法人(事業所) ④市内の医療機関等、介護施設、障害者施設の事業者	R3.3	R4.3	4,200	4,200	市内医療機関等の感染症対策の徹底に必要な物品等を購入し追加配備することができた。(22事業所)	介護健康推進課
37	観光施設感染症対策施設整備事業(追加)	①感染症防止対策のため、換気対応エアコンの整備及び抗菌対応 ②施設整備費に充当 ③施設整備費630万円 ④保養センター	R3.3	R4.3	6,300	6,300	感染症防止対策を図り利用者の安心安全を確保することができた。	商工労政観光課
38	感染症対策緊急支援事業(追加)	①経済的に著しく落ち込む深刻な飲食店等の事業継続を支援 ②店舗への支援金に充当 ③20万円×60店舗 ④市内の飲食店、酒類取扱い業者等	R3.3	R4.3	10,400	10,400	飲食店等(52店舗)に追加支援し、事業を継続することができた。	商工労政観光課